

日本リハビリテーション工学協会主催
福祉機器コンテスト 2018

--	--

応募用紙

【機器開発部門】

応募者氏名 <small>(複数での応募場合は、 代表者氏名)</small>	フリガナ 氏名		
会員番号	会員番号 ※仮番号でもかまいません。		
	※会員番号の記載がない場合は参加費割引ができません。		
共同開発者氏名 <small>(全員の氏名を 記入してください) 注)協会員の方は氏名の後に 会員番号をお書きください。</small>	フリガナ 氏名		
所属			
応募者 連絡先	〔<input type="checkbox"/>自宅住所 <input type="checkbox"/>所属先住所〕* どちらか必ず連絡のつく連絡先を☑して、記載してください。 〒 —		
TEL	—	—	FAX — —
E-mail	※確認のため応募後必ず事務局にメールを入れてください。 宛先: contest@kuruma-za.com 件名: 福祉機器コンテスト 2018 応募 文面: 福祉機器コンテスト 2018(機器開発部門)に応募しました。 氏名/連絡先住所/作品名/メールアドレス記載		

開発機器に対して助成金の有無(○で囲んでください)	有 ・ 無 (有に○をつけた方は下記もご記入ください)
助成の名称・年度	

* 本コンテスト終了後に貴作品に対する問い合わせがあった場合、コンテスト事務局より確認のご連絡を入れさせていただく場合がありますが、ご了承いただけますか。

<input type="checkbox"/> 了承する	<input type="checkbox"/> 了承しない
-------------------------------	--------------------------------

日本リハビリテーション工学協会主催
福祉機器コンテスト 2018

FOR OFFICE USE ONLY

--	--

応募作品の名称 (*行数は2行まで)	
対象者キーワード(該当するものに○を囲む) [肢体不自由、視覚障害、聴覚障害、高齢者、発達障害、知的障害、その他 ()]	機器キーワード(該当するものに○を囲む) [車いす、コミュニケーション、姿勢保持、自助具、自動車、移乗、電気刺激、住宅、褥瘡、特殊教育、その他 ()]
市販開始年月日 (既販の機器の場合)	(西暦) 年 月 日 販売開始 市販されている場合は、カタログ等を添付してください。 市販品が掲載されている URL があれば明示してください。 参考価格等決まっていれば明示してください。
応募作品の概要・要旨(作品の目的や概要、効果、特徴等を文字数400字以内で簡潔にまとめてください) <u>* 一次選考通過や入賞した際には、二次選考用パネル(事務橋で作成)や報告書等には、この欄に記入された文言を使用しますので、あらかじめご了承ください。</u> (項目等はゴシックで、本文は明朝体で記入ください。文字サイズは10.5ポイント。)	
上記概要で記入しきれない、作品の特徴やPRしたい点がありましたら、追加で記載してください。 (項目等はゴシックで、本文は明朝体で記入ください。文字サイズは10.5ポイント。)	

日本リハビリテーション工学協会主催
福祉機器コンテスト 2018

--	--

機器開発の背景・動機・対象等

(項目等はゴシックで、本文は明朝体で記入ください。文字サイズは10.5ポイント。)

開発した機器によって得られた効果・機器の有効性 (根拠となるデータや使用者評価等があれば示してください)

(項目等はゴシックで、本文は明朝体で記入ください。文字サイズは10.5ポイント。)

日本リハビリテーション工学協会主催
福祉機器コンテスト 2018

--	--

機器概要・仕様・使用イメージ等（図・写真等を用いて、各部の説明や使用方法をわかりやすくご説明ください）
（※スペースが足りない場合は本用紙をコピーしてお使いください。ただし 2 ページまで）

※機器のカタログや資料がありましたら、添付していただいても結構です（但し、A4 サイズで 4 ページまで）。

※印刷データ(PDF)がない場合は、カタログや資料は、応募時に 15 部同封してください。

＜応募にあたっての注意事項:機器開発部門＞

1) 募集対象と応募方法について

- 機器開発部門 : 企業・大学等研究機関・一般の方など、学生を除くすべての人を対象とします。
 応募は企業・組織名、グループ名、個人名、複数の個人名で可能です。
 ただし、原則として表彰状等は応募者氏名欄記載の1名となります。

◇応募に必要な書類 :

☑欄	必要書式	留意事項
応募用紙		<ul style="list-style-type: none"> ・応募書類・写真は、デジタルデータ(Word ファイル、画像ファイル)がある場合は、必ず CD-R 等に保存し同封してください。 ・画像ファイルは Word 内への貼り付けとは別に、jpeg ファイルで独立させて 1 画像 1 ファイルでお送りください。(入賞の場合、写真は A4 サイズ位のプリントアウトになりますので、それに見合うデータサイズで添付してください。また、応募用紙以外の写真も数枚添付いただいても構いません) ・デジタルデータが添付されない場合は、応募書類をそのままコピーしますので画像や図表等が見にくくなる場合がありますのでご承知ください。
動画		<ul style="list-style-type: none"> ・動画は 3 分以内に編集してご提出ください。 ・Windows8 PC 環境で、特殊なソフトウェアを使わずに再生できるデータ形式でご提出ください。なお、再生できない場合は、選考会で流すことができませんのでご了承ください。 ・ご提出された記録メディアは返却いたしません。あらかじめご了承ください。
振込金受領書などのコピー		<ul style="list-style-type: none"> ・入金の確認できないと応募受付いたしません。参加費 10,000 円/1作品 一般社団法人日本リハビリテーション工学協会会員は 5,000 円です、入会申し込みいただきますと仮会員番号が発行されますのでそれでもかまいません。
パンフレットなど 関連資料		<ul style="list-style-type: none"> ・A4 で4ページ以内(冊子等の場合は必要個所をコピーしてください) 電子データになってないものは 15 部同封ください。

※応募には実物を製作していることが必須となります。

※応募用紙は、ホームページからダウンロードしてください。

※応募書類等はご返却できませんので、ご了承ください。

2) 一次選考に関して

【機器開発部門】の審査は、選考委員とオブザーバーが会し、応募書類と動画で討議を交えて行います。結果は選考委員の投票によりますが投票結果は発表いたしません。7月上旬までに応募いただいた全作品を選考委員会審査し、中旬までに応募者へ通知します。

※応募多数の場合は一次選考前に予備選考を行います。予備選考は本応募用紙のみで選考することになりますので、ご了承ください。

3) 二次選考に関して

【機器開発部門】で一次選考を通過した作品は、8月29(水)～31(金)に開催されます第 33 回リハ工学カンファレンス in あつぎ会場内(〒243-0032 神奈川県厚木市恩名 1-9-20 厚木市文化会館)に、応募作品を展示していただき、カンファレンス参加者に見ていただきます。二次選考にあたっては、8月30日(木)に応募者による現物作品のプレゼンテーションを行ってまいります。その際に係る旅費等の費用は応募者の負担とし

ます。搬出入については基本的にはトラック便等で対応し、コンテスト事務局で荷受等をいたします。もちろん応募者自身で搬出入をしていただいても結構です。一次選考を通過された応募者には、事務局から搬出入方法等に関するご連絡をさせていただきますので、その際に調整してください。

結果通知は9月上旬に郵送いたします。

4)プレゼンテーション審査について(機器開発部門のみ)

応募者自身がプレゼンテーションを行うことが難しい場合は事務局が代わって説明をしますが、その場合は審査に際してデメリットが生じる可能性があることをご了承ください。

5)その他

* 応募に際しては、特許申請等を済ませておくことをお勧めします。

* 参加費に関する領収書は発行できません。お手元の払込金受領証または払込明細書でご対応ください。

* 振り込まれた参加費は、いかなる理由があろうとも返金いたしませんので、ご了承ください。

* その他ご不明な点は、コンテスト事務局までお問い合わせください。

福祉機器コンテスト 2018 事務局

〒984-0838 宮城県仙台市若林区上飯田 3-13-33

有限会社 車座 内

TEL: 022-289-9603

Eメール : contest@resja.or.jp

※お問い合わせ等は Eメールにてお願いいたします。